

江東のひと

クロースアップ



働くママ 竹谷 希美子さん



どんなに仕事が忙しくても、家族との会話は大切に。

2004年にファイナンシャル・プランナーとして独立され、現在はSAKU株式会社代表を務められている竹谷さん。社長として、妻として、母として。一人二役を上手にこなすための秘訣とは――。

育児と家事の両立に向けて独立

かつては証券会社で営業店舗の総合事務を担当していた竹谷さん。その後、退職、結婚、出産を経て「独立」という道を選んだ理由は、子育てと仕事を上手に両立するためでした。

「下の子を出産する前に、ちょうどそのときにファイナンシャル・プランナー(FP)という仕事があることを知ったんです。これなら証券会社時代の経験を活かすこ

家事の手伝いもしてくれなくなり、ますます大変になってしまいました。」

女性は何もかを諦めないで

やがて著書を出版する話が決まるなど仕事はますます多忙に。出張や夜遅くまで外出する日が増えるなか、竹谷さんはあらためて家族との向き合い方を考えました。

「なんで理解してくれないんだろ」と考えたときに、そういう忙しさにかまけて、夫とのコミュニケーションが疎かになっていたんじゃないかなって。それから夫と二人でランチに出かけたり、今までは話さなかった仕事の悩みなども打ち明けるようにしたんです。人と人が理解し合うには、やっぱり会話が何より大切なんだなって改めて教えられた気がします。」

竹谷さんが世の中の女性にメッセージしたいこと。それは「働くことを諦めないで」とのこと。「女性ならではのきめ細やかな感性や豊かな発想力は貴重な財産です。もし働きに出ることが難しいなら、在宅でできる仕事もたくさんあります。仕事と家庭を両立させて、もっともっと輝いてください。」

PROFILE

江東区在住。SAKU株式会社代表取締役。夫一人と一男一女。金融系編集業を中心に、個人相談や講師としても活躍。主な著書「12歳までにならず教えないお金のこと」「あと100万円ムダを減らす！お金見直し(バイブル)」。かんき出版など。

クロースアップ



イクメンパパ



久保木 浩功さん 鳥羽 孔也さん

地域のコミュニティを通じて、パパ友の輪を広げましょう！

南砂町駅にほど近い「南砂子ども家庭支援センター」で知り合われた、イクメンパパとしての心掛けや仲間の大切さについて伺いました。

パパ友をつくる貴重な機会

7歳、4歳、0歳のお子様をお持ちの鳥羽さんと、3歳、0歳のお子様をお持ちの久保木さん。お住まいもお仕事もまったく異なるお二人ですが、南砂子ども家庭支援センターで知り合ってから、すっかり意気投合。休日にはパパ同士で飲み会を開くこともあるのだとか。

「子育てについて気さくに相談し合える仲間というのは、女性より男性のほうがどうしても作りにくいんですよ。子ども家庭支援センターのような地域の「コミュニティ」は、育児に試行錯誤しているパパにとって貴重な仲間をつくる場になると思います。笑顔で語る鳥羽さん。久保木さんも「まずは飛び込んでみるのが大切」と口を揃えます。「身近に育児について相談する相手がいない人は、ぜひ参加してみてください。かがでしょうか。べつに子育てについて難しい話をしなくても、同じ育児中の人と一緒にいるだけで勇気づけられる部分もありますからね。」

まずは遊びに来てください！

「とにかく元氣！こっちはいつもヒーヒー言ってますよ(笑)」。そんな鳥羽さんのポリシーは体当たりの子育て。「外で思いっきり遊ぶのはパパの役割。翌日は筋肉痛になるくらい、こどもと真剣に遊ぶのが心がけています。」

もちろん、鳥羽さんのパパとしての役割はそれだけではありません。「夕食の後片付けと、翌日の炊飯の準備も僕の仕事です」と、家事も積極的にお手伝いされている様子です。

久保木さんは夫婦で一緒に子育てすることになり、職場の育児制度を利用されたとのこと。「社会的に男性で育児をとるケースは少ないと思いますが、これからはもっと一般的になるのではないのでしょうか。子育ては夫婦で一緒にするものですからね。」

最後に、鳥羽さんと久保木さんからこんなメッセージをいただきました。「よかったら、みなさんも子ども家庭支援センターに遊びに来てください。気さくな仲間ばかりです。すぐに溶け込めると思いますよ！」



鳥羽さん・久保木さんのご家族、南砂子ども家庭支援センターのお仲間とともに

「江東区男女共同参画推進センター」のご案内

男女共同参画推進センターでは、男女共同参画に関する各種講座の開催、活動援助事業、相談事業等を行っています。講座案内は、センターのホームページや区報で案内しています。男女共同参画フォーラムとパルシティまつりは、男女共同参画推進センターで活動する登録団体の日頃の成果を発表・交流する場となっています。また相談室を設置し、女性弁護士による法律相談などの女性のための相談を行っています。館内には、会議室、研修室、和室、調理実習室、音楽スタジオ、保育室、情報資料室と約250名収容できるレクホールがあり、男女共同参画活動登録団体や区民の活動に利用されています。皆様のご来館をお待ちしています。

- 交通案内.....
- 都営新宿線 東京メトロ半蔵門線 住吉駅下車 (B1出口) 徒歩12分
 - 都バス 東22系統 錦糸町駅前→東京駅丸の内北口「扇橋二丁目」下車 徒歩6分
 - 都バス 錦22系統 錦糸町駅前→臨海車庫「扇橋二丁目」下車 徒歩6分
 - 都バス 秋26系統 葛西駅前→秋葉原駅前「扇橋三丁目」下車 徒歩3分



江東区総務部男女共同参画推進センター TEL:5683-0341 FAX:5683-0340
〒135-0011 江東区扇橋3-22-2 (パルシティ江東内) http://www.city.koto.lg.jp/seikatsu/jinken/7803/index.html

開館時間 午前9時～午後10時 (予約受付・料金のお支払い等は午後9時まで)
休館日 第2・4月曜日(ただし、祝日にあたる場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日)